

## 審 査 配 点 基 準

### 1 平成29年産水稻作付面積（借地面積含む・新規需要米含む）（20点）

水稻作付面積	点 数
35ha以上	20
25～35ha未満	18
15～25ha未満	16
10～15ha未満	12
5～10ha未満	8
1～5ha未満	4

### 2 奨励品種の作付比率（新規需要米除く）（10点）

作 付 比 率	点 数
100%	10
90～100%未満	5

### 3 省力化・低コスト技術への取組み（20点）

項 目	内 容
育 苗	作期の分散、育苗管理（プール育苗、平置育苗等）の工夫
ほ場整備	レーザーレベラーの導入
植 付	直は、高性能田植機等の導入（8条以上）、側条施肥
雑草防除	田植同時処理・水口施用
病虫害防除	田植同時処理・乗用管理機
乾燥調製	ライスセンター・カントリー等の利用
その他	特に審査員が認めたもの

4項目以上該当 20点      （注） 無人ヘリを個人又は共同で所有し利用を  
 3項目該当 15点      「その他」でカウントする。  
 2項目該当 10点  
 1項目該当 5点

### 4 作業受託延面積（10点）

受託面積	点 数
100ha以上	10
50～100ha未満	5
10～50ha未満	3

### 5 受検数量に対する1等の占める比率（30点）

1等比率	点 数
100%	30
90～100%未満	20
80～90%未満	10

6 10a 当たり収量（20点）

コシヒカリ		コシヒカリ以外の品種	
収 量	点 数	収 量	点 数
550kg以上	12	520kg以上	20
520～549kg以下	16	480～519kg以下	16
500～519kg以下	20	480kg未満	12
480～499kg以下	16		
480kg未満	12		

（注）複数品種栽培している場合、作付面積が最も大きい品種について審査する。

7 安全・安心への取組み（新規需要米除く）（30点）

評 価 基 準	点 数
種子更新率100%	10
90～100%未満	5
GAPの取組	10
特別栽培米・有機JAS認定取得	5
エコファーマーの認定取得	5

8 高品質米生産への取組み（30点）

評 価 基 準	点 数
コシヒカリ 5月 5日～20日の田植 あきたこまち 4月20日～30日の田植 ふくまる 4月21日～5月20日の田植	
作付面積80%以上	10
70～80%未満	8
60～70%未満	5
受検比率90%以上	10
80～90%未満	8
70～80%未満	5
グレーダー網目1.85mm以上	5
色彩選別機による選別	5

（注）複数品種栽培している場合、田植時期について作付面積が最も大きい品種について審査する。

9 品質評価（50点）

評 価 基 準		点 数
千粒重 (15)	22.0 g 以上（水分15%換算値）	15
	21.5～22.0 g 未満（同 上）	10
	21.0～21.5 g 未満（同 上）	5
玄米水分 (10)	14.5～15.0%	10
玄米粗タンパク(10)	6.4%以下（水分15%換算値）	10
食味値 (15)	80点以上	15
	75～80点未満	10
	70～75点未満	5

（注）1 玄米水分については、受検時の数値を用いる。

2 千粒重及び玄米粗タンパクについては、水分15%換算値で評価する。

3 複数品種栽培している場合は、作付面積が最も大きい品種について評価する。

10 産米改良に対する対応状況（10点）

産米改良技術向上研修会・講習会等の参加又は開催